

YOSANO

広報よさの

No.94

2013

12

●今月の表紙

小中学校音楽フェスティバル（11月6日撮影）

●主な記事

02 与謝野町文化祭、小中学校音楽フェスティバル

04 大好評！上限200円バス

06 ふるさと納税お願いします

20 アベリスツイス交流事業

国体で活躍しました！

9月29日から10月2日に東京で行われた、第68回国民体育大会「セーリング競技少年女子シーホッパー級スモールリーグ」の部に出場した、小林愛さん。

9月28日から10月8日に行われた、同大会「ウエイトリフティング競技」の部77kg級に出場し、見事総合優勝を果たした本田大智君。同競技の部105kg級に出場し、総合2位という好成績を取めた瀬野郁希君。

今回は3人の国体での活躍を本人の感想を含めて紹介します。

第68回国民体育大会 (9/28～10/8・くにたち市民総合体育館)
ウエイトリフティング競技 77kg級 総合優勝
本田大智君 (加悦谷高3年)



念願の優勝を果たした本田君。「インターハイではけがの影響もあり悔しい思いをしたので、今回優勝できたことはとてもうれしかったです。また、「1月・3月には近畿選抜・全日本ジュニア選手権と大会に出場するので、とことん力をつけたい」と話してくれました。

第68回国民体育大会 (9/29～10/2・若洲海滨公園ヨット訓練所)
セーリング競技少年女子 シーホッパー級スモールリーグ 第9位
小林愛さん (橋立中3年)



初めての国体、初めての海上で多くの方々に支えてもらいながらレースできたことは、とても良い経験になった」と大会を振り返る小林さん。「この競技は自然相手なのでいつ、何が起こるかかわからないのが魅力」と語ってくれました。「今後も競技を続け、来年の国体では満足いくレースがしたい」と決意しました。

第68回国民体育大会 (9/28～10/8・くにたち市民総合体育館)
ウエイトリフティング競技 105kg級 総合2位
瀬野郁希君 (加悦谷高3年)



2回目の国体出場となった瀬野君。「去年より順位は上がったことはうれしいが、スナッチ・ジャックとも2位という結果で悔しい。自己ベストが出せていれば」と悔しがりました。「3月には全日本ジュニア選手権に出場するので、その時は順位よりも、自己ベストを狙いに行く」と語ってくれました。

功績・功労をたたえて

●救急医療功労者厚生労働大臣表彰

矢野 想之輔 医師

矢野想之輔医師(三河内)が厚生労働省から、救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受けました。

矢野想之輔医師は、昭和46年に「矢野外科診療所」を開設し、平成20年に廃院されるまで長年にわたり、地域の救急患者の診療確保に努め、救急業務の円滑な推進に寄与するなど、救急医療体制の整備・充実および発展に多大な貢献を果たしました。



●京都府保健医療功労者等表彰

伊藤 邦彦 医師

伊藤邦彦医師(算所)が京都府から、保健医療功労者等表彰を受けました。

伊藤邦彦医師は、平成7年に「伊藤内科医院」開設して以来、在宅医療を精力的に行うなど地域医療に貢献。また、予防接種事業従事、町立保育園や小学校の校医、町立小学校・中学校の就学指導委員会委員として児童生徒の適正就学に助言・指導を行うなど保健・福祉行政に尽力しました。



与謝野町文化祭



1/与謝野児童合唱団エンゼルハーモニーによる合唱
2/日本3B体操協会与謝野町同好会 3/ウインドオーケストラ与謝による演奏と「ふるさと」の大合唱
4/野田川太極拳教室の発表
5/しらすき会による民舞
6/生田流正派瑠邦会の箏演奏
7/鳳千寿会による民舞
8/作品展示を眺める来場者
9/なでしこ会による民舞

音楽フェスティバル

「与謝野町歌」の合唱で幕が開けると、石川、岩屋、岩滝、山田、三河内、加悦の順で、各小学校の児童が発表。そして、加悦中・橋立中の合同演奏、江陽中の演奏が披露されました。最後には3中学校が合同演奏する「ふるさと」にあわせみんなで合唱し、会場全体に演奏と歌声が響き渡りました。

11月6日には、子どもたちの音楽の祭典「与謝野町小・中学校音楽フェスティバル」が野田川わくばるで開催され、町内の小中学生たちがこの日のために練習してきた合唱や合奏を披露しました。

「与謝野町文化祭」の文化の秋を彩る2つのイベント「与謝野町文化祭」と「与謝野町小・中学校音楽フェスティバル」が今年も盛大に行われました。11月3日と4日には、文化・芸術の祭典「与謝野町文化祭」を開催。2日間にわたり、野田川体育館では展示発表が行われ、盆栽や絵画、書道など団体や住民の作品が多数出展され、多くの来場者が鑑賞に訪れました。3日にはステージ発表が野田川わくばるで行われ、コーラスや民舞、大正琴、詩吟、フラダンス、オーケストラ演奏などが披露されました。



1/岩屋小学校の演奏 2/山田小学校の演奏 3/江陽中学校の演奏
4/加悦・橋立中学校の演奏 5/石川小学校の合唱 6/加悦小学校の合唱
7/江陽中学校の演奏 8/岩滝小学校の演奏 9/三河内小学校の演奏

上限 200 円バス 利用者の皆さんに大好評！



左／200円バスで通学する高校生 右／朝の便は満員状態！ 下／加悦谷高校前バス停で降車する高校生

与謝野町域の利用者数は 昨年の 1.87 倍に！

10月1日に運行がスタートした上限200円バス。10月の利用者数の集計がまとまりました。以前から上限200円バスを運行している京丹後市を除く1市2町の利用者数は、昨年の10月と比較しておよそ1.2倍の増加となりました。

路線別に10月の利用者数を昨年10月と比較した増減（%表示）は右のグラフ1のとおりです。

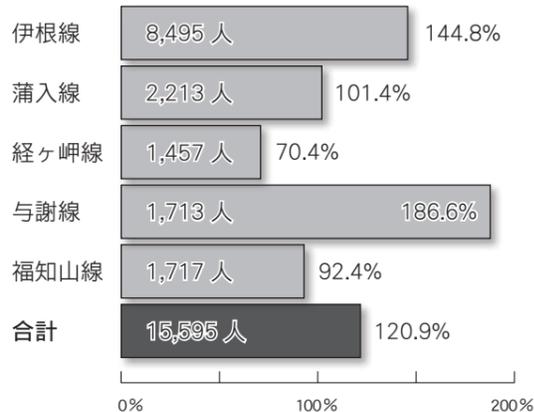
グラフを見ると与謝線の伸びが目立ちます。与謝から傘松ケーブル下までを走る与謝線はそのほとんどの区間が与謝野町域を走り、町を縦断している路線です。その与謝線が昨年10月から1.9倍近い増加となり、与謝野町の皆さんに上限200円バスが大変好評なことが伺えます。

また、伊根線・蒲入線・経ヶ岬線は終点のみが異なるほとんど同じルートを走る路線なので、利用者の多くが重なると考えられるので3路線合計で考えると、120.2%となっています。このように上限200円バスを運行する路線のほとんどで利用者が増加しています。

必要不可欠な地域の足である路線バスを守っていくためにも皆さんで利用していきましょう。



■グラフ1
平成 25 年 10 月丹海バス利用者数
(対前年同月比)



利用者アンケートを実施しました

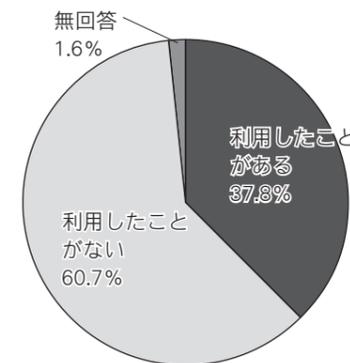
加悦谷高校生へのアンケート

11月末、加悦谷高校の全校生徒を対象に上限200円バス利用者アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございます。

アンケート内容は、上限200円バスの利用の有無、利用頻度、普段の通学手段、バス利用の不便な点、自由意見等です。この中で「上限200円バスを利用したことがありますか」との問いには、1ヵ月余りの短い間に37.8%と多くの生徒の皆さんから「利用したことがある」との回答をいただき、うれしい結果となりました。また利用頻度については、「雨の日のみ利用」との回答が最も多い結果となりました。

自由意見の中には「200円になったので利用を始めた」「200円になってうれしい」など高校生の皆さんにも好評な様子が伺えました。今後も皆さんの声を参考により利用しやすいバスを目指します。

■グラフ2
上限 200 円バスを利用した
ことがありますか？

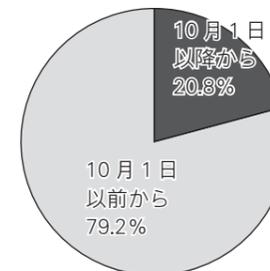


野田川駅での利用者アンケート

11月25日から27日までの3日間、野田川駅で丹海バスに乗り降りする方に対してアンケート調査を実施しました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

その利用頻度・利用目的はさまざまでしたが、およそ20%の方からは「上限200円になったので利用し始めた」との回答をいただき、今までバスを利用していなかった人にも利用が拡大していることがわかりました。皆さんから寄せられた意見は以下のとおりです。

■グラフ3
いつから丹海バスを
利用していますか



※平成 25 年 10 月 1 日 200 円バス
運行開始

加悦谷高校・野田川駅で寄せられた 利用者の皆さんの声

とても安くなってありがたい
(加悦谷高校)

安くていいと思う
(野田川駅)

若い子からおじいさんおばあさんまで乗ることができる良いバスだと思う
(加悦谷高校)

200円バスになってたすかっています。
(野田川駅)

今まで乗りにくかった人も乗りやすくなったと思う
(加悦谷高校)

200円とかめっちゃええ。はよ使いたい
(加悦谷高校)

便をふやしてほしいです
(野田川駅)

200円はジャストです
(野田川駅)

区間によっては400円になることをしっかり知らしてほしい
(加悦谷高校)

遠距離の人が安く乗れるので大変良いと思う
(加悦谷高校)

200円になって乗りやすいけど、福知山までもう少し安くならないかと思う
(加悦谷高校)

KTRとの時間をもう少しあわせてほしい
(加悦谷高校)

安くなったのはうれしいのですが、乗り継ぎの待ち時間がすごく長いときがある。すごく便利ではあるのですが…
(野田川駅)

詳しいアンケート内容は、今後町ホームページ等でお知らせします。

平成 年 月 日

与謝野町長様

(寄付申込者)

住 所

氏 名

連絡先電話番号

寄 付 申 込 書

ふるさと与謝野町を応援するため次のとおり寄付します。

記

金 円也

【通信欄】

- 希望する払い込み方法についてお尋ねします (いずれかに○印をお願いします)。
 - 納付書払い
 - 現金書留払い
- 寄付金の活用を希望する与謝野町の取り組みについてお尋ねします (いずれかに○印をお願いします)。
 - 安心と生きがいのある福祉のまちづくりのための事業への活用を希望します
 - 伝統を活かし未来にチャレンジする産業作りのための事業への活用を希望します
 - 自然と安全を守る町の基盤づくりのための事業への活用を希望します
 - 快適でやすらぎのある生活環境づくりのための事業への活用を希望します
 - 明日の人材を育てる教育文化のまちづくりのための事業への活用を希望します
 - 協働で進めるまちづくりのための事業への活用を希望します
 - 町政全般への活用を希望します
 - その他

与謝野町にふるさと納税(寄附金)をお願いします

与謝野町では、みなさまのふるさとへの思いを形にできるよう、ふるさと納税(寄附金)を募集しています。

離れて暮らすご家族・ご友人が帰郷される際に、ぜひお呼びかけください。

■ふるさと納税とは？

自分の故郷や応援したい自治体(都道府県・市区町村)へ2,000円以上寄附することで、個人住民税の一部が軽減される制度です。



■寄附の手続き

<STEP ① 申し込み>

まずはお申し込みください。申込書を提出いただくと、寄附金振込用紙をお送りします。(次ページの申込書を切り離してお使いいただくか、与謝野町のホームページでダウンロードできます。)

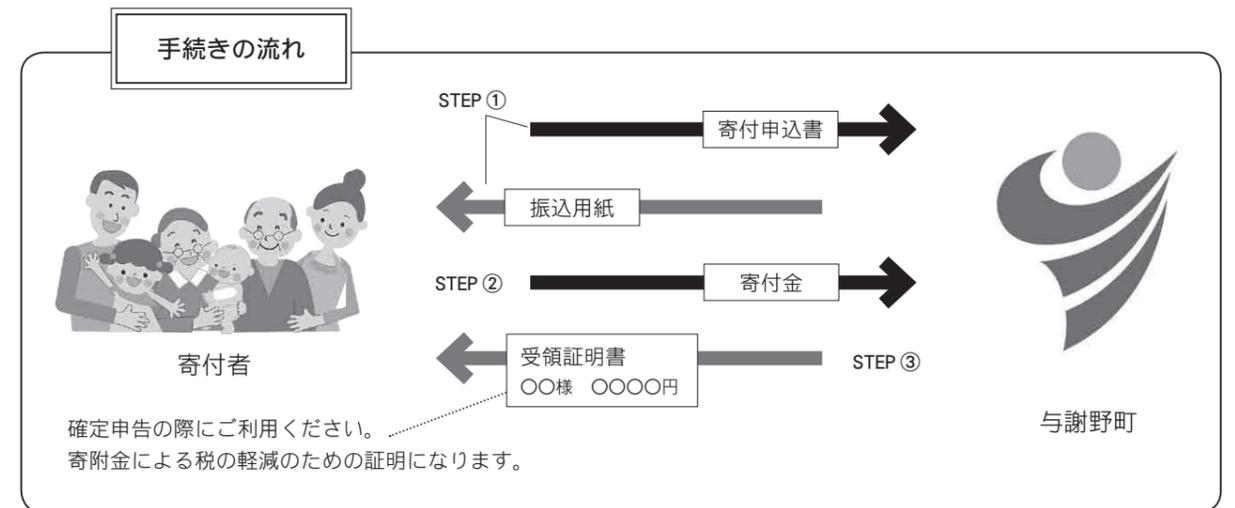
<STEP ② 寄附>

お送りします寄附金振込用紙で、お近くのゆうちょ銀行から寄附金をお振り込みください。(振込手数料無料。振り込み以外の方法でも可能です。)

<STEP ③ 受領証明書>

寄附金受領後、受領証明書をお送りします。確定申告の際に証明としてご利用ください。

手続きの流れ



■寄附金の使い道

寄附金は、与謝野町が掲げる「水・緑・空 笑顔がややくふれあいのまち」の実現のために大切に活用させていただきます。

お申し込みの際に「与謝野町総合計画」に基づいた以下の事業への活用をご希望いただけます。

■活用事業

- 「安心と生きがいのある福祉のまちづくり」
 - 「伝統を活かし未来にチャレンジする産業づくり」
 - 「自然と安全を守るまちの基盤づくり」
 - 「快適でやすらぎのある生活環境づくり」
 - 「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」
 - 「協働で進めるまちづくり」
- ※「町政全般への活用」や、特定の事業への活用を指定する「その他」もお選びいただけます。

■税の軽減額

ふるさと納税いただいた場合の税の軽減額の目安は以下のとおりです。

年収 寄附額	500万円	700万円	1,000万円
3万円	17,750円軽減	28,000円軽減	28,000円軽減
5万円	20,750円軽減	38,950円軽減	48,000円軽減
10万円	28,250円軽減	48,950円軽減	82,750円軽減

■問い合わせ

与謝野町役場企画財政課 ふるさと納税担当
☎ 46-3084 E-MAIL: kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp
町ホームページ: <http://www.town-yosano.lg.jp> もご覧ください。

アンケートにご協力ください

(お名前)	(年齢)	才
-------	------	---

- 1 与謝野町を応援しようと思った理由をお聞かせください (いずれかに○印をお願いします)。
- ① ふるさと (出身地) だから
 - ② 与謝野町に以前住んだことがあるから (転勤など)
 - ③ 与謝野町に以前訪れて印象に残っているから (観光・出張など)
 - ④ 与謝野町の施策に共感したから

どんな施策ですか。具体的に記入してください。

- ⑤ その他

具体的に記入してください。

- 2 寄付金の内容の公表について、次の中から選んでください。選択のない場合は、公表して差し支えないものとして取り扱います。(いずれかに○印をお願いします)

選択	公表の取り扱いについて
	公表して差し支えない
	氏名 (名称) 等の公表を希望しない

- 3 与謝野町では、毎月「広報よさの」を発行しており、町政概要やまちの出来事などを情報発信しております。町ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

http://www.town-yosano.jp/wwwg/gov/result.jsp?genre_id=106 からどうぞ。

- 4 その他ご意見ご要望等がありましたらご記入ください。

～ ご協力ありがとうございました ～

【郵送先】〒629-2292

京都府与謝郡与謝野町字岩滝 1798-1
与謝野町企画財政課 ふるさと納税担当

【お問い合わせ】

与謝野町企画財政課 ふるさと納税担当
☎ 0772-46-3084 FAX 0772-46-4630

※お寄せいただいた個人情報は、ふるさと納税以外の目的には使用しません。

「第2回 与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会」の事前投句入賞作品と「第2回 平成Buson俳句大賞」入賞作品をご紹介します

■第2回 与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会

〔自由題の部〕

3句1組で俳句を募集し、2939句が集まりました。選者の宇多喜代子先生の選による入賞7句です。

- 与謝野町俳句大賞
蜘蛛の巣に朝からの雨いまでも
須田さらさ (兵庫県)
- 京都府知事賞
はんざきの口水平にあいてをり
工藤 泰子 (岡山県)
- 与謝野町長賞
空に向け自転車漕ぐ植田かな
矢田 弘 (愛媛県)
- 与謝野町議会議長賞
夏至の日の杭一本の傾ぎかな
星川 淳代 (大阪府)
- 与謝野町教育委員会教育長賞
草矢打ったつた一人の姉に打つ
森 靖子 (宇治市)
- 与謝野町文化協会会長賞
乗飯の椀に粒々良夜かな
國弘 正義 (滋賀県)
- 宇多喜代子賞
豚肉のぶるぶるしたる大暑かな
澤田 和弥 (静岡県)

〔前書俳句の部〕

俳句の背景を書いた20字以内の文章(前書)とともに俳句を募集し選考するもので、788句の作品が集まりました。選者の茨木和生先生、大石悦子先生の選による入賞3句です。

- 与謝野町俳句大賞
京都金福寺に参りて後
丹後加悦を訪ねたれば
蕪村の墓その母の墓しぐれけり
須田さらさ (兵庫県)
- 茨木和生賞
崇徳上皇配流地、讃岐に
八十蘇場てふ泉あり
玉体を三七日浸けし泉とぞ
山内 節子 (大阪府)
- 大石悦子賞
悼 茂山千作翁
朴散筆呵呵大笑の太郎冠者
伊藤 晶子 (京都市)

■第2回 平成Buson俳句大賞

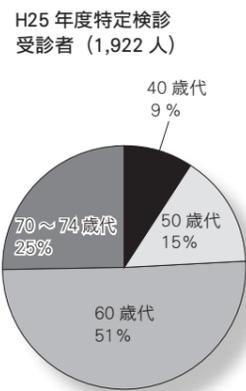
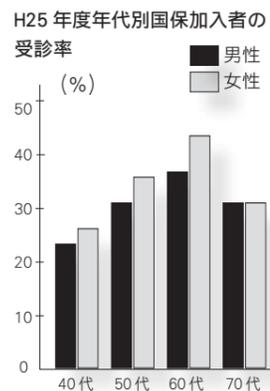
与謝野町内の小・中・高等学校で実施している俳句教室の成果発表の場として、町内の子どもたちを対象に1人1句で俳句を募集したところ、1105句の応募がありました。俳句教室の講師も務めていただいている、4人の選者による入賞9句を紹介します。

- 平成Buson大賞
青ぞらを
けずったようなかきごおり
吉田 七海 (桑飼小学校5年)
- 与謝野町長賞
やさいもは
ほっくりほっこりいいかをり
半海 未空 (岩滝小学校4年)
- 与謝野町議会議長賞
新緑の窓いっぱいの大江山
木戸ひかる (加悦中学校2年)
- 与謝野町教育委員会教育長賞
太陽がプールの中からぼく見てる
西村 佳起 (桑飼小学校6年)
- 与謝野町文化協会会長賞
緑蔭の洩れくる陽差し万筆鏡
足立 愛佳 (加悦中学校2年)

入賞者のみなさま おめでとうございませ

「第2回 与謝蕪村顕彰 与謝野町俳句大会」と「第2回 平成Buson俳句大賞」のこれらの入賞作品は、12月8日の俳句大会で発表され、表彰されました。
なお、大会当日の様子は1月号で紹介の予定です。

健やか広場 ▶ 健診結果はいかがでしたか？

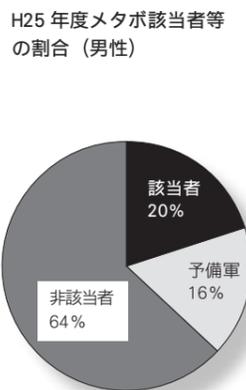
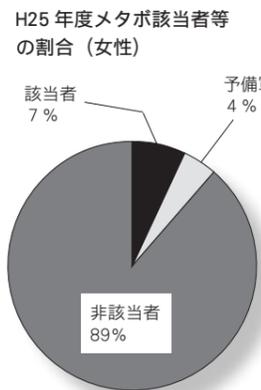


平成25年度各種健診・がん検診が8月から9月と10月の追加健診をもって終了しました。

ここ数年、諸事情により暑い時期の健診となっておりますが、4091人の方(男性1693人・女性2398人)に受診していただきました。

医療保険者(与謝野町国民健康保険)が主体で実施する特定健診(対象年齢40~74歳)は、今年6年目を迎え、1922人の方(男性892人・女性1030人)が受診しました。特定健診は、まだなじみにくい名称で「メタボ健診」というほうが定着しているようです。

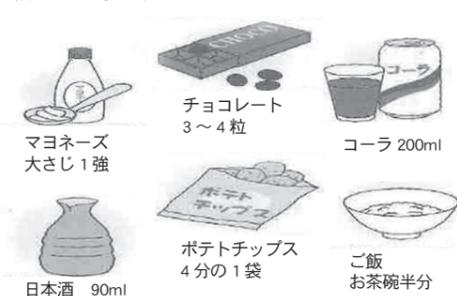
年齢別の受診者は、左グラフのとおり。



また、生活習慣病の中でも、特に心疾患・脳血管疾患等の発症の重要な危険因子である糖尿病、高血圧、脂質異常等の有病者やその予備軍が増加しており、またその発症前の段階であるメタボリックシンドローム(以下メタボ)が強く疑われる方と、その予備軍と考えられる方を合わせた割合は、男性が

60歳代・70歳代の受診者が男女とも全体の4分の3を占めています。また、年代別国保加入者の受診率をみると、40歳代は2割と低いのですが、60歳代の女性は加入者のほぼ半数は受診していました。若いうちから健診を利用することの大切さを啓発することがまだまだ課題です。

以下の量がおよそ 100kcal に相当します。カロリーのとりにすぎに注意し、メタボを予防しましょう。



36%、女性が11%でした。男性はなんと3人に1人の割合で生活習慣病の危険因子を持っているという結果です。

生活の質を低下させないために、糖尿病や高血圧症、脂質異常症等の発症重症化や合併症への進行の予防に重点を置いた取り組みを町でも実施しており、栄養教室・糖尿病教室・高血圧教室・内臓脂肪アタック教室等を現在取り組んでいます。

生活習慣病の境界域段階(未病の段階)で止めることができれば、通院を減らすことができ、さらに入院も避けることができます。中長期的には、医療費の増加を抑えることも可能です。

健診結果を今一度確認していただき、生活習慣を見直していただくこと、必要な方は、医療機関を受診することをお勧めします。

がんばってます！消防団

編集 ● 加悦方面隊

非常事態宣言発令中

与謝野町管内で平成25年度11月15日現在9件の火災が発生しており、消防団員が延べ281名出動しています。ひと月に1件のペースで火災が発生しています。来年は火災ゼロの町づくりを目指しましょう。

ストーブの危険度をチェック!!

寒い時期を迎え、これからストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。火災にならないように、特に下記の点に注意するように心掛けましょう。

- カーテンや家具など、燃えやすい物の近くにストーブを置かない。
- ストーブの上で洗濯物を干さない。
- ちょっとした外出でもしっかりと消火する。
- ストーブに給油するときは、必ず火を消してから行う。
- ストーブをつけたまま持ち運びしない。
- ストーブをつけたまま就寝しない。
- ストーブのそばにスプレー缶などを置かない。



お願い!

除雪の際は注意してください

防火水槽や消火栓の周りには雪を捨てないようにしましょう。雪が捨ててあると消火活動の妨げになります。また、除雪後の道路は道幅が狭くなり、車の通行が難しくなります。防火水槽や消火栓の周りをもとより、路上へも駐車しないようにご協力をお願いします。

求む! 消防団員

与謝野町消防団では、若い団員の増加を目指して積極的に新入団員を募集しています。消防団員は、町内に居住し、18歳以上で健康な方であれば、男女問わず、どなたでも入団できます。あなたも地域防災の要となる消防団員として活動してみませんか。問い合わせ: 総務課消防安全係 ☎ 46-3004

平成25年度全国統一防火標語「消すまでは 心の警報 ONのまま」

京都府野田川ユースセンター

ユースセンターはフォレストパーク内の緑豊かな小高い丘の上に建つ、ペンション風のモダンな施設です。宿泊・研修の場、そして併設の音楽ホールではコンサートやパーティー会場として多くの皆様にご利用いただいています。施設利用はすべて予約での対応となります。
【問い合わせ】 京都府野田川ユースセンター ☎ 42-2000

デジアナ変換終了のお知らせ

ブラウン管テレビ等のアナログ放送受信機でデジアナ変換放送を視聴されているご利用者は、地上デジタル放送視聴環境へお早めにご対応をお願いします。

デジアナ変換放送終了予定日
平成27年3月末で終了(約1年4ヵ月後)
【問い合わせ】 加悦地域振興課 CATV 係 ☎ 43-2378

トラクターサンタ

【日 時】 12月21日(土) 午後6時30分~午後8時30分
【場 所】 道の駅シルクのまち かや付近
【内 容】 イルミネーションされたトラクターによるパレード、サイコロステーキ、クレープなどのバザー、ビンゴゲーム
【問い合わせ】 リフレかやの里運営協議会 ☎ 43-1730

道の駅シルクのまち かや

道の駅シルクのまち かやではちりめん小物や食料品等の「与謝野町優良産品」を、また特Aランクの「京の豆っこ米」をはじめ、四季折々の新鮮野菜を取り揃えております。観光客様のための施設と思われがちですが地元のお客様も徐々に増えてきております。
【問い合わせ】 道の駅シルクのまち かや ☎ 43-0860

私は大学生だったころ学生寮に住んでいました。毎週日曜日になると、翌週の食べ物を買いに食料品店に出かけるのが私とルームメイトたちの日課でした。私たちが一番好きなおやつはいちごだったので、店に行くといつも買っていました。秋や冬の間は値段が高かったのですが、季節に関係なく手に入れることができました。

アメリカの食料品店では季節に関係なくさまざまな食べ物を販売しており、欲しいものが手に入らないことはありません。なぜなら、アメリカは広大で地域によって気候が異なるため、全国でさまざまな種類の野菜や果物を栽培しており、アメリカの食料品店はこれらの食べ物を年中仕入れることができるからです。

何週間か前、私は近所の食料品店で買い物をしていたとき、久しぶりにいちごを食べたいと思い食料品売場を回って探しましたが、見つけることはできませんでした。

この時、日本に来てから初めて、日本では季節によって店頭で並ぶ食べ物が変わることに気づきました。アメリカでは年中簡単に手に入った食べ物は、季節が変わるともう手に入らないことを知りました。

また、日本では季節が変わると多くの人々は旬の食べ物を食べるよう努めていることにも気づきました。秋になると給食でこの、さつまいもやかぼちゃを食べました。こ

これらの食べ物を使った料理はとておいしだけでなく季節の移り変わりを感じることができました。アメリカでも年中これらの食べ物は手に入りますが、旬だからといって努めて食べることはしません。寒い時期は温かい料理を食べますが、季節の食べ物で作るわけではありません。

私のアメリカ人の友達は「スターバックスの商品が変わらなかつたら、今の季節がいつだか分からない」と言っていました。私たちアメリカ人はいつも忙しくしているので、季節が変わること、春夏秋冬についてあまり考えません。



秋で一番好きな食べ物は柿です！

季節の食べ物を食べることは食事に変化を与えます。一年中同じものを食べないことは体のために良いことです。メキシコには「季節の食べ物はその季節を乗り越えるために必要な栄養をもたらす」ということわざがあります。例えば寒くて皆が風邪を引くような冬の季節に、その季節の食べ物を食べることで、健康なまま過ごすことができるという意味です。

最近、食料品店に行くとみかんや柿が売られているのを見かけます。日本にいと季節によって店頭で並ぶ食べ物が変わるので、私にとって変化に富んだ食事を作ることはとても簡単です。季節が変わると新しい食べ物に出会えるので、私はいつも買い物に行くことを楽しみにしています！

漢字の魅力を見直し

12月12日はご合わせで「漢字の日」。この日には、1年の世相を表す「今年の漢字」が発表されるのが恒例となっています。漢字に関する本を紹介し

『一日一書』

石川 九楊 / 二玄社

1日1文字、1年365日分の「書」を、その解説だけでなく、時節や生活にまつわる話題をからめ、歯切れの良い文章とともに紹介した1冊。以前3年にわたり京都新聞に連載されていたもので、1年に1冊ずつ3巻まで出版されています。



『漢字の絵本』

五味 太郎 / 岩崎書店

絵本作家が、小学校低学年で習う漢字を、独自のアイデアに基づきユーモラスなイラストで表現した絵本。この本で漢字を絵と一緒に見ながら声に出して読むうちに、漢字のお勉強が楽しくなってくるかもしれません。



『はがきアート』

石飛 博光 / 日本習字普及協会

漢字本来の「絵」と「心」を伝えようと、漢字一文字をさまざまなバリエーションで表現した「はがきアート」。「飾りたくなる」はがきを目指して書かれた作品たち。読者が挑戦できるように筆順も紹介されていますので、年賀状などの参考にいかがでしょうか？



『ちゅうごくの十二支のものがたり 甲骨もじであそぶ』

おうよう かりょう・せき とみこ / JULIA出版局

今年は「にわとり」来年は「うま」。年賀状などでも使う「十二支」のお話を書いた本です。年を数えるのに動物の名前を使うことを思いついた神様のもとに集まってくる動物たちの姿は、すべて漢字のもとである「甲骨もじ」で描かれているのがおもしろい1冊。

Info

年末年始にかけて休館日のお知らせ

図書館では年末年始にかけて以下の通り休館になります。

来年も変わらずご利用くださいますようよろしくお願いいたします。

- 年末年始休館期間 12月28日(土)～1月4日(土)
- 年内開館最終日 12月27日(金)
- 新年開館初日 1月5日(日)

1月13日(月・祝)は本館・加悦分室は休館、野田川分室は開館しています。

祝日と休館日(本館・加悦分室は月曜日、野田川分室は火曜日)が重なる場合は、休館日となりますのでご注意ください。休館日と重ならない祝日は、通常どおり開館しています。

図書館おはなし会

- <本館> おはなし会 1月11日(土) 午後3時～
- <加悦> 12月14日(土) 午前10時30分～
- <野田川> クリスマスおはなし会 12月21日(土) 午後2時～

- 問い合わせ先 / 与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
- 開館時間 / 午前10時～午後6時 ● 休館日 / 毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

時の贈り物 [第70回 木造阿彌陀如来坐像]

まちの文化財



木造阿彌陀如来坐像
文化財の種類 / 彫刻(町指定文化財)
管理者 / 明境神社
時代 / 鎌倉時代後期

今回は、下山田区にある明境神社の末社稲荷社に安置されていた、木造阿彌陀如来坐像を紹介いたします。

この像は、座禅のように結跏趺座の姿勢でお腹の前で手を結んでいる、よく見かける阿彌陀如来像です。張りがあり、理知的で厳しい顔の表情や衣のひだの穏やかなラインなど、鎌倉時代後期の特色がよくうかがわれることから、昭和62年10月に町指定文化財として指定されました。

高さが50cmに満たない小さな像ですが実物を見ると、どつしりとした構えに圧倒され、堂々とした迫力さえ感じさせます。

明境神社の近隣には、菩提寺という寺院があったと

いう伝承があります。この寺院の詳細については、ほとんどわかっていませんが、隣接する下山田愛染堂に残る石造物や仁和寺に保管されている菩提寺の梵鐘に線刻された銘文などから、菩提寺の存在を垣間見ることができそうです。

伝承によると室町時代に栄えた寺と言われていたことが、この仏像が作られた鎌倉時代後期にも菩提寺があった可能性も考えられることから、本像と菩提寺との関連付けることも否定できません。

本像は、もともと明境神社の末社稲荷社に安置されていたようですが、現在は京都府立丹後郷土資料館で常設展示されていますので、ぜひご覧ください。



まちの話題をお届けします



●丹後建国1300年記念事業「丹後国遷政 歴史連談」 丹後国の歴史を学びました

奈良時代の和銅6年(西暦713年)に丹後国が誕生してから、今年で1300年を迎えたことを記念して、丹後国誕生の時代背景や歴史動向に迫り、「等身大の丹後国史」を描き出す、「丹後国遷政 歴史連談」が各テーマのリレー形式で全5回、元気館や知遊館を会場に開催されました。

第1回は9月22日に「丹後国前史、いわゆる「丹後王国」の実像」と題した加藤晴彦(町教育委員会)による講演、第2回は9月23日に「丹後国の中枢 - 国府と国分寺 -」をテーマに前岡孝彰さん(但馬国府・国分寺館)による講演、第3回は9月28日に「塩・鉄、丹後国「国産品」の生産

と流通」について、大道和人さん(甲賀市教育委員会)・八瀬正雄さん(福知山市教育委員会)松葉竜司さん(美浜町教育委員会)・松本達也さん(舞鶴市教育委員会)による講演、第4回は11月2日に「二つの丹後国風土記」と題した榎村寛之さん(三重県斎宮歴史博物館)による講演、第5回は11月9日に「丹後国と中央政府」をテーマに増淵徹さん(京都橘大学)が講演しました。

主に奈良時代から平安時代の丹後国に関する各テーマのリレー形式の歴史連談となり、5回の講演で219人の方が参加し、丹後の歴史について学びました。

また、11月1日からは古代から近現代の丹後国の政治的中心地の変遷図のパネル展示が古墳公園はにわ資料館で行われています。(12月28日まで)



古墳公園はにわ資料館で展示中の「丹後国遷政パネル」



●滝・金屋 命の里 秋の大感謝祭 各種イベントが集結!

11月3日、加悦S.L広場、リフレかやの里など一帯で、「滝・金屋 命の里 秋の大感謝祭」が開催されました。「りんご祭」「S.L広場周年祭」「道の駅周年祭」として開催していたものを規模を拡大して1つのイベントとしたもので、今年が2回目の開催となります。

S.L広場で加悦鉄道再現列車乗車会や道の駅シルクのまちかやではフリーマーケットが、また喫茶あつるふぁーむ駐車場では、バザーや千本づき、ステージイベントなどが行われました。さらに、リフレかやの里でもうまいもん市が開催されるなどイベントを盛り上げました。

●森林ボランティア事業 森林を整備しました

10月19日に男山八幡公園周辺の竹林で、森林ボランティア事業が行われました。20日も実施予定でしたが、降雨により中止となりました。

男山区民のほか、与謝野町、京都府立大学の山づくりサークル「森なかま」の学生等総勢39人が参加し、竹の伐採、整理などに汗を流しました。整備前は暗かった竹林が、数時間の整備後には、明るくなり日光が地面にさすようになりました。参加した方からは、「今回整備した箇所はごく一部であり、今後もこのような事業を継続していくことが重要だ」と意見がでていました。



竹の伐採説明に聞き入る参加者



●丹後建国1300年記念 丹後王国古墳公園まつり 古墳について学びました

古墳公園を会場に、丹後建国1300年記念「丹後王国古墳まつり」が11月10日に開催されました。

ゲストに、世界で唯一古墳ブルースを歌う古墳シンガー「まりこふん」さんを迎え、自身が古墳を訪れ作詞作曲した古墳をテーマとした歌が披露されました。

また、「まりこふん」と、町教委文化財担当職員によるトークショーが行われ、「古墳で何?」から始まり、詳しい話や面白い話も飛び交い、皆さん聞き入っていました。

そのほかにも、与謝野舞組爽龍隊による演技や、軽トラ市、手打ちそばなどが振舞われ、来場者をもてなしました。

素敵な歌声を披露した「まりこふん」さん

●初期消火訓練 消火体験をしました

11月6日、与謝小学校全児童を対象に消火器を使った、初期消火訓練が与謝野町消防団加悦第2分団の協力のもと実施されました。

火災避難訓練終了後、消防団員による放水訓練を身近で見学し、迫力のある放水に歓声をあげていました。

また、各学級の代表者、先生による水消火器を使った初期消火訓練が行われました。団員の方から消火器の使い方を学び、中身は水ですが本物の消火器を使い、一生懸命取り組みました。

児童たちからは、「消火器の使い方が良く分かった」という感想が多く聞かれました。



上/消防団員による放水訓練
右/児童による消火器を使った消火体験



一生懸命生地をこねる園児

●岩屋保育所「そば打ち大会」 そば打ちを見学、体験し味わう

岩屋保育所そば打ち大会が11月27日に行われました。

地域の方を講師に招き、園児の前でそば打ちを実演しました。興味津々に見守り、後半には講師指導のもと、実際にそばを打ち、重たい包丁を使い生地を切る体験をした園児たち。

最後にできあがったそばを食べ、「おいしい、おいしい」「おかわり」と、大満足の様子でした。

●人権の花運動 球根贈呈・植付け式 人権問題について考え人権の花を植えました

10月24日、丹後・中丹人権啓発活動ネットワーク協議会から三河内小学校の4年生から6年生の児童に、水仙の球根が贈呈されました。

与謝野町人権擁護委員の方々によるパペット人形の寸劇で、人権に関するお話しと人権SOSミニレター(先生や親にも相談できない子どもの悩みを人権擁護委員に便せん付き封筒を使って伝え問題解決に当たるもの)の紹介がされた後、花壇周辺で自分の植木鉢へ



植木鉢へ球根を植える児童たち

それぞれに球根の植え付けを行いました。

この「人権の花」運動は、子どもたちがお互いに協力し合って花(人権の花「水仙」)を栽培することをとおして、子どもたちに命の大切さや相手への思いやりなどの人権感覚を身につけてもらうことを目的として、丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会が主体となって取り組んでいます。

水仙の開花は2から3月です。



人権擁護委員の説明を聞く児童たち

阿蘇海の環境改善を訴える力作が勢ぞろい

第6回阿蘇海環境改善ポスターコンクール

町 住民環境課 ☎ 44-2083



教育長賞の西原さんの作品



町長賞の才本さんの作品

阿蘇海をきれいに

阿蘇海の水質汚染が深刻化している今、京都府関係市町村、地域住民が協働して環境改善に取り組んでいく必要があります。

その啓発の一環として、与謝野町内の小学校児童の皆さんから阿蘇海や近隣河川の環境改善を推進する啓発ポスターを募集したところ、町内全小学校から226人の応募がありました。

審査の結果、入選作品22点が決定しました。こ

- これらの作品はポスターにして町内の公共施設などに掲示する予定です。入賞者は次のとおりです。
- (敬称略、順不同)
- 【町長賞】
才本 愛也(石川小6年)
- 【教育長賞】
西原菜々美(与謝小5年)
- 【入選】
糸井向日葵(岩滝小5年)
楠田 亮輔(岩滝小5年)
矢野 遼音(加悦小4年)
足立 琴美(与謝小5年)
小田 有純(与謝小5年)
谷口 慎明(与謝小5年)
西原 凛(与謝小4年)
山本 結愛(与謝小5年)
安田 淳起(与謝小4年)
小西 克祈(桑飼小4年)
和田 夢花(三河内小4年)
時田ゆかり(市場小4年)
中西 陸(市場小4年)
植田 恵祐(石川小6年)
下田 葉月(石川小6年)
杉本 健太(石川小6年)
須川 文太(石川小6年)
伊達 海翔(石川小6年)
福林 果朋(石川小6年)
藪田 陽大(石川小6年)

個人住民税の特別徴収の実施をお願いします

京都府と府内全市町村では、個人住民税の特別徴収を推進しています

町 税務課 ☎ 44-2084



個人住民税(町民税および府民税)は、納税義務者の1月1日現在の住所の市町村に納付していただく必要があります。

「特別徴収」とは、給与支払者である事業主が所得税の源泉徴収と同じように、毎月の給与から従業員等の個人住民税を差し引いて市町村に納入していただく制度です。

法令により、原則、所得税の源泉徴収義務がある事業主には特別徴収義務者として、パート、アルバイト、役員等を含むすべての従業員等の個人住民税を特別徴収していただくことが義務付けられています。(事業主や従業員等の意思による徴収方法の選択はできません。)

個人住民税の特別徴収を実施されていない事業主の方は、法令に基づく適正な特別徴収の実施をお願いします。

特別徴収のメリット

- 個人住民税の税額計算は市町村が行いますので、所得税のように事業主の方が税額の計算や年末調整をする手間がかかりません。
- 従業員の方は、金融機関に向いて納税する手間が省け、納付を忘れる等の心配はありません。
- 年税額を12回に分けて支払うため、納期が年4回である普通徴収(納税義務者が直接納付)より1回当たりの負担額が少なくなります。

手続きは簡単

毎年1月31日までに提出していただく給与支払報告書の総括表等に「特別徴収」する旨を記載していただくことで、次年度から特別徴収に切り替えることができます。

消費税法が改正されました

詳しくは、国税庁ホームページの特集ページや、税務署に備付けのリーフレットをご確認ください。

「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」特集ページの掲載場所およびURLは、以下のとおりです。

【掲載場所】 国税庁ホームページ
ホーム ⇒ 【トピックス欄】「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」

【URL】 <http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/shohi/kaisei/201304.htm>

今月の納期 1/6(月)まで

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第7期
介護保険料 第7期

夜間納税窓口 12/26(木)・27(金)・1/6(月)

野田川庁舎(税務課)
いずれも午後8時まで
※納付書をご持参ください

滞納税相談窓口

京都地方税機構
丹後地方事務所
京丹後市役所大宮庁舎3階
☎ 0772-68-1041

多くの活躍が期待されます!

「道の駅」EV活用プロジェクト 町 商工観光課 ☎ 46-3269



電気自動車「日産リーフ」が提供されました

有効活用します

この度、日産自動車株式会社から道の駅シルクのまちかやに電気自動車「日産リーフ」1台と電力供給システム「EVパワーステーション」1基を無償で提供いただき、

11月27日、道の駅シルクのまちかやで設置式を開催しました。

当日は寒風が吹きすさぶ中にもかかわらず、「日産リーフ」を提供いただいた京都日産自動車株式会社執行役員田淵猛様、「EVパワーステーション」を設置していただいた株式会社JMD大阪サービスセンター長入江浄考様、道の駅指定管理者であるタンゴフロンティア株式会社代表取締役西原重一様、町議会からは副議長今田博文様をはじめ、多くの来賓の方にご出席いただきました。道の駅においては、

従来の情報発信機能、休憩機能、地域連携機能に加えて、東日本大震災以降、全国的に防災拠点としての活用が検討されてきています。

今回提供いただいた「日産リーフ」は、通常の車両運行だけでなく、「EVパワーステーション」と組み合わせることにより、「リーフ」に搭載されたバッテリーに蓄えられた電力を「道の駅」へ供給することができます。

また、災害発生時等の停電時や非常時におけるバックアップ電源としても活用することができ、ため、町の防災力向上に寄与することが期待されます。

ご寄付いただきありがとうございます

11月17日に、歌謡音楽祭が野田川わーくばるを会場に開催され、社会福祉の一環として、車椅子を3台、北近畿歌謡教室から寄贈いただきました。

ありがとうございます。



寄贈いただいた車椅子

被害防止の呼びかけをお願いします!

消費者注意報!

町 商工観光課 ☎ 46-3269

- 警察や銀行協会を名乗る者からの電話に注意!
こんな電話がかかっていますか?
- あなたの通帳が振り込み詐欺に使われている
 - 通帳を預かっている。身分証を落としていませんか
 - あなたの預金を保護するので、持っている口座を教えてくださいませんか
 - 詐欺の犯人を逮捕したら、あなたの名義の口座が使われている
- このような電話の後に
- 警察官や銀行職員などを名乗る者が自宅を訪れ、キャッシュカードや通帳、現金をだまし取る
 - 宅配業者などを使って現金を送付させてだまし取るなどの詐欺に発展することが考えられます
- 迷惑電話への対処方法は?
- 留守電設定にして、直接電話に出ない
 - ナンバーディスプレイで誰からの電話か確認する
- 不安なときは
まずお電話を!
- 「宮津与謝消費生活センター」 ☎ 22・2127
 - 「宮津警察署」 ☎ 25・0110
 - 「消費者ホットライン」 ☎ 0570・064・370
 - 「消費生活土日祝日電話相談(緊急のみ)」 ☎ 075・257・9002
- 知らない番号の電話には出ないようにする
- 電話に出ても手短かに切る(相手が話していても、聞く必要はなし)
- 依然発生しています
- 「電車の中で現金の入ったカバンを落としたり。現金を立て替えて」などと言ってだます現金受取型のオレオレ詐欺
 - 「高額賞金が当たります」といつて送金させる詐欺
 - ダイアモンド等の買え買え詐欺
 - 注文した覚えがないのに一方的に送り届けられる健康食品や化粧品などの送りつけ商法

訂正とお詫び

『広報よさの11月号』(No.93)において内容に誤りがありました。以下のとおり訂正してお詫びいたします。
(下線部が訂正箇所)

■ P22
第6回与謝野町駅伝競走大会 区間賞8区 根本 大成(桑飼)

与謝野町役場

- 46-3001 (代表)
- 岩滝地域振興課 46-3002 総務課 46-3003 46-3004(消防安全係) 企画財政課 46-3084 46-3085(情報システム係) 建設課 46-3267 商工観光課 46-3269 会計室 46-3007

野田川庁舎

- 44-2081 (代表)
- 野田川地域振興課 44-2082 住民環境課 44-2083 税務課 44-2084 水道課 44-2085 下水道課 44-2086

加悦庁舎

- 43-1511 (代表)
- 加悦地域振興課 43-1512 福祉課 43-1513 保健課 43-1514 農林課 43-2191 議会事務局 43-0215 教育委員会 教育総務課 43-2192 教育委員会 教育推進課 43-2193

10 月入札結果 問 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/概算)	最低制限 価格 (千円/概算)	落札金額 (千円/概算)	落札率 (%)	工事期間
10/11	石田大門線側溝整備工事	弓木	9者	足立石油㈱	1,278	1,103	1,103	86.3	H25/10/16 ~ 11/30
10/11	平和通急梯線側溝整備工事	岩滝	11者	足立石油㈱	3,876	3,352	3,352	86.4	H25/10/18 ~ 12/20
10/11	穴石ため池改良工事	四辻	11者	京栄開発㈱	5,460	4,722	4,722	86.4	H25/10/24 ~ H26/1/31
10/11	与謝野町舗装維持修繕計画 策定業務委託	町内	3者	ニチレキ㈱ 滋賀営業所	2,934	-	2,850	97.1	H25/10/22 ~ H26/3/25
10/11	下水道台帳作成業務 (野田川地域)	三河内他	5者	アジア航測㈱ 京都支店	1,722	-	1,460	84.7	H25/10/18 ~ H26/3/10
10/11	下水道台帳作成業務 (加悦地域)	加悦他	5者	内外エンジニアリング㈱ 京丹後営業所	1,753	-	1,520	86.7	H25/10/18 ~ H26/3/10
10/11	与謝野町有機物供給施設倉庫兼作業 ヤード他整備工事実施設計業務委託	加悦奥	3者	シラス建築設計事務所	700	-	620	88.5	H25/10/16 ~ 12/25
10/25	学校給食センター配送車 車庫改築工事	四辻	2者	㈱杉建	12,920	11,575	12,000	92.8	H25/10/30 ~ H26/1/31
10/25	四辻地区路面整備②工事	四辻	3者	足立石油㈱	1,311	1,132	1,132	86.3	H25/11/1 ~ 11/29
10/25	四辻加悦駅側溝修繕工事	三河内	2者	足立石油㈱	1,537	1,327	1,327	86.3	H25/11/1 ~ 12/20
10/25	算所地区路面整備①工事	算所	2者	足立石油㈱	1,746	1,505	1,505	86.2	H25/11/1 ~ 11/29
10/25	明石地区路面整備①工事	明石	4者	足立石油㈱	2,399	2,070	2,070	86.2	H25/11/1 ~ 12/10
10/25	下水道関連舗装本復旧③工事	温江他	6者	江笠建材㈱	5,095	4,377	4,377	85.9	H25/11/7 ~ 12/27
10/25	向岩屋本線道路改良(その2) 工事	岩屋	10者	㈱山田電気商会	6,579	5,683	5,683	86.3	H25/11/1 ~ H26/1/24
10/25	ソ百川支線②水路改良(その2) 工事	三河内	9者	安田産業㈱	7,548	6,569	6,569	87.0	H25/11/7 ~ H26/2/28
10/25	明石香河線改良(その16) 工事	明石	10者	安田産業㈱	9,504	8,246	8,246	86.7	H25/11/7 ~ H26/2/28
10/25	幾地地区排水路整備工事(6号)	幾地	4者	㈱きしべ建設	17,462	15,289	15,289	87.5	H25/11/7 ~ H26/1/31
10/25	滝桜内線道路概略設計 業務委託	金屋	15者	キタイ設計㈱ 京都支社	2,571	-	2,300	89.4	H25/11/1 ~ H26/2/28



丹後織物の新たな可能性をPR

Tango Fabric Marche

問 商工観光課 ☎ 46-3269



丹後織物の展示会場

丹後ファッションウィーク開催委員会では、丹後織物総合展「Tango Fabric Marche(タンゴファブリックマルシェ)」を11月6日から8日までの3日間、東京・代官山ヒルサイドテラスで開催しました。
首都圏で単独展として実施するのは、昨年度に引き続いて2年目であり、与謝野町内の企業10社を含む丹後地域の15社が、丹後ちりめんの伝統の織り技術と現代の技術を融合した素材を出展し、積極的な商談が展開されました。
丹後産地として丹後織物の新たな可能性を広くPRしました。

販路開拓を目指して



着付け技術を習得しました!

きもの着付け教室(初心者講座) 問 商工観光課 ☎ 46-3269

一人でも着られるようになることを目的に、9月25日から8回にわたり、与謝野町染色センターで着付け教室を開催しました。本講座では、和装総合学院から講師をお迎えし延べ70人が参加しました。
前半には、着物着上げ・袋帯二重太鼓といった基礎を、後半には、名古屋太鼓・変わり結びといった帯結びの応用を学び、受講生の皆さんは回を重ねるごとに上達し、多くの着付け技術を習得されました。



着付け教室に参加された受講生と講師の皆さん



平和への祈りをこめて

与謝野町戦没者追悼式

問 福祉課 ☎ 43-1513

第二次世界大戦で犠牲になられた方々のご冥福と恒久平和を祈る「与謝野町戦没者追悼式」が11月7日、知遊館で行われました。
式典には、戦没者の遺族150名の方が参列し、参加者全員による黙祷が行われたのち、太田町長の式辞に続き、京都府知事および町議会議長が追悼の言葉を捧げました。
また、遺族代表の水上市悟さん(弓木)が思いを込めた追悼の辞を読み上げ、犠牲になられた方々に多くの祈りが捧げられました。



町内に配布している
広報誌には掲載しています



町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき
平成25年10月末現在
人口 23,684人(-5)
男 11,241人(+4)
女 12,443人(-11)
世帯数 9,155戸(+11)
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、10月16日から11月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

PHOTO TOPICS

●アベリスツイス交流事業
平和への思いを胸に

大 江山ニッケル鉱山で強制労働の体験をもつ英国軍兵士の故フランク・エバンスさんとの緑により始まったウエールズの町、アベリスツイスとの交流。お互いの高校生が相互に訪問する交流事業として長年続けられ、今年には5人の高校生を迎え入れました。



1



2



3



4



5



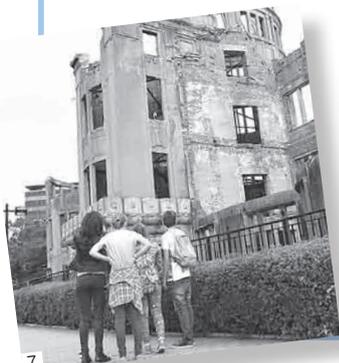
6

与 謝野・アベリスツイス友好協会が中心となって行っているアベリスツイス交流事業。11回目の受け入れとなる今回は、男性1名、女性4名の高校生を迎え入れ、10月25日から11月5日までの12日間の日程で交流しました。

泊し、学校・保育所を訪問して生徒、児童そして園児との交流や、そば打ち体験、弓道体験、染色センターでオリジナルTシャツをつくるなど、イベントへの参加を通じてたくさんの方との交流を行い、与謝野町への理解と愛着を深める貴重な体験をしました。

また、交流の礎となったエバンスさんの足跡をたどり、フランク・エバンス平和記念碑やニッケル鉱山跡を訪問したほか、広島原爆ドームへも行き、平和について学びました。

今回の交流でエバンスさんの平和への強い思いを両町の住民で分かち合い、その思いを胸に帰国の途に着きました。



7

- 1 / 平和記念碑の前での集合写真
- 2 / 初めての習字を体験
- 3 / 苦戦しながらも弓道を楽しむ
- 4 / 日本冶金の見学をする一行
- 5 / 着物着付け体験を満喫
- 6 / 小学生と工作をとおしてふれあう
- 7 / 原爆ドームを訪れる

